



MagicCube
ユーザーガイド
シーン機能編

シーン機能について

Wi-FiリモコンMagic Cubeの優れた点は、複数のリモコンをひとつにまとめられること、外出時に遠隔で操作ができることに加えて、一連の機器の操作を自動化したり、設定したスケジュールに従い自動運転させることにあります。HomeMateアプリでは、これを「シーン」と呼ぶ自動運転機能で行います。

シーン機能は、日々の生活の様々な場面で行う一連の動きを自動化することができます。登録した複数のシーンを必要な時にワンタップで実行させることができ、また、テレビの録画予約のように曜日と時刻を指定して自動で繰り返し動作させることもできます。

シーン機能の設定

1. 下段の「シーン」アイコンをタップすると、シーン設定の画面が起動します。
2. 右上の「+」をタップしてルーチン動作を作成します。
3. 既存のシーンを修正する場合は、そのシーンを左向きにフリックしてください。**うまくフリックできず、タップしたと認識されると、そのシーンを実行してしまうのでご注意ください。**



シーンをタップ

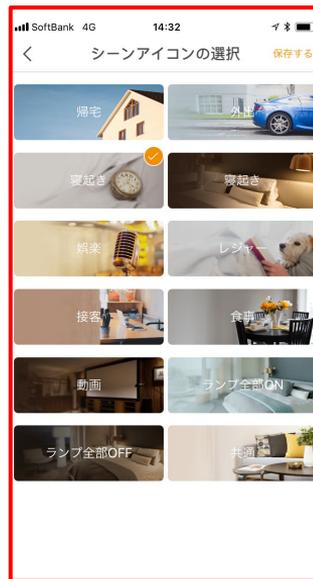


目覚ましルーチンを左にフリック

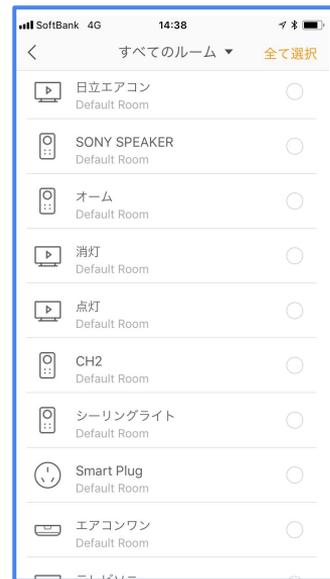


シーン機能の設定

1. 「背景画像」をタップするとシーンアイコンの選択画面が開きます。
2. シーン設定に適した画像を選択してください。
3. 「+ タスクを追加」をタップすると、登録済みのデバイスが一覧表示されます。ルーチンに組み込みたいデバイスをすべて選択してください。



背景画像を選択

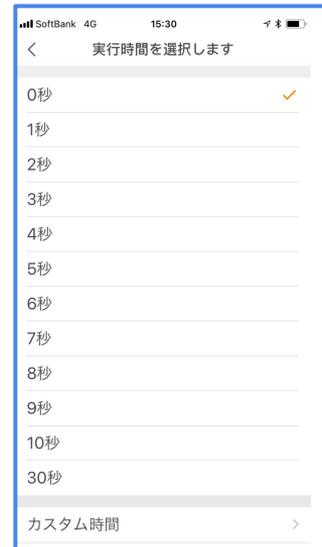


制御したいデバイスを選択

タスクの設定

実行するタスクを追加していきます。

1. 「動作の設定」で、リモコンのどのボタンを押すか指定します。
2. 「実行時間を選択します」で、動作させるまでの時間を選択します。カスタム時間を使うと最大で24時間後までの指定が可能です。
3. 「追加を続けます」を選択し、複数のタスクを登録できます。



タイマーの設定

タイマー設定を行います。

1. 複数のタイマー設定を追加し、右側のラジオボタンで稼働と停止の指定をします。
2. 発動させる時刻と曜日を指定します。

